

こが聞きたい



慶野 常夫 議員(政友みらい)

質問方式 一問一答

投票率向上への取り組みについて

Q 全国での期日前投票者数は、期日前投票所の商業施設等への設置数と比例するかのようになん年々増え続けている。今後、佐野市においても、投票率を向上させるために商業施設等への期日前投票所の設置を促進し、利便性を高めることが必要であると考えるがどうか。

A また、商業施設での期日前投票が行われている市に行き、投票の状況の確認、研究を提案したいがどうか。

A 選挙管理委員会書記長
商業施設は、広い駐車場があるなどのすぐれた点があり、商業施設への期日前投票所の設置は投票環境の向上につながるかと考えます。

また、他の自治体の商業施設への期日前投票所の設置事例についても、いろいろな機会を捉えてその状況の把握に努めていきたいと考えています。

その他の質問

☆犬・猫について



岡村 恵子 議員(日本共産党議員団)

質問方式 一問一答

「第4次佐野市行政改革大綱」と市の財政運営について

Q 出流原P A周辺総合物流開発整備事業について、平成30年度の予算審査では、手法が定まっていなくても、測量等の予算計上は問題だと述べたが、Aゾーンについて現状をお聞きしたい。

A 総合政策部長
出流原P A周辺総合物流開発整備に関する基本計画を策定し、議員の皆様とその計画内容についてお示しした後、基本設計に向けた開発区域の測量に着手する予定となっております。

なお、現在策定中の基本計画では、整備箇所はAゾーンで、佐野市が事業主体となり、整備を推進していくところで考えているところです。

その他の質問

☆国民健康保険について
☆平均寿命が県内最低の市になったことについて
☆地域公共交通網について



(構想エリア面積 約100ha)

▶ 出流原P A周辺の構想エリア



鈴木 靖宏 議員(蒼生会)

質問方式 一問一答

学校給食について

Q 佐野市学校給食費徴収規則では、給食費の徴収者は学校長とあるが、文部科学省は学校にわかり自治体が担当するよう促す方針を決めたことあった。徴収には相当の労力がかかることを鑑みると学校長が集金をするのはなく、行政で行ったほうがよいのではないか。

教育長

A 文部科学省の通知を受け、平成29年11月末に教育長、学校の校長先生の代表者、教育総務部長、学校教育課長、教育センター長等をメンバーとする学校給食研究会理事会において、文部科学省の方針を踏まえ、教員の負担軽減の観点から業務改善の方策を今後の研究課題とする共通認識を図ったところです。平成30年度は、口座振替納付等による徴収や徴収管理システムなどをこの研究会、理事会等で具体的に検討していく予定です。

その他の質問

☆佐野市の農業について

